



「子どもたちに喜んでもらえたら」と話す儀同代表理事（右）

TOPIC 4
12/23
塾に通う子どもたちへ
クリスマスプレゼント
陽向ぼっこがクリスマスイベント

小学6年生を対象にした「無料塾」を行っているNPO法人陽向ぼっこ（儀同一義代表理事）は、塾でクリスマスイベントを開き、子どもたちにクリスマスケーキなどをプレゼントしました。昨年に続き2回目で「一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構」と「当該遊技業協同組合」の共同助成金を活用して実施。プレゼントを受け取った白糠小の長谷川暖さんは「友だちと一緒に塾へ通えて楽しいです。クリスマスにケーキももらえてうれしい」と喜んでいました。

TOPIC 1
12/16
学校給食に
よつ葉のヨーグルトが登場
釧路丹頂農協「ヨーグルト提供」

釧路丹頂農業協同組合青年部音白支部が町内の小中学校と高校の給食用に「よつ葉濃厚ヨーグルト」1,140個（2食分）を無償提供しました。乳製品の消費拡大につなげようという取り組みの一環です。この日はプレーン味のヨーグルトが、同月22日にはベリーミックス味が提供され、児童生徒からは「おいしい」「もっと食べたい」といった声が聞かれました。安濃凛々菜ちゃん（白糠小1年）は「甘くてとてもおいしかったです」と笑顔で話していました。



ヨーグルトを食べて「おいしい」と微笑む凛々菜ちゃん

TOPIC 5
12/23
コロナ対策
換気に対する意識を高める
白糠小4年生が「換気授業」

白糠小学校の4年生が、換気に対する意識を高めるため、釧路工業高等専門学校の大槻香子教諭と同校学生の岡本玲奈さんを招き「換気授業」を行いました。今年の夏と冬に釧路工業高等専門学校と北海道大学が共同で白糠小学校の二酸化炭素濃度を実測調査。授業では、その調査結果などを踏まえて、岡本さんが映像を使いながら児童たちに分かりやすく換気の大切さを伝えました。宮川隼汰君は「今までやっていなかった換気もやってみようと思います」と話していました。



換気の具体的な方法を説明する岡本さん(左)と大槻教諭(右)



ベテラン芸人たちが披露する芸を楽しみました

TOPIC 2
12/17
笑って健康に!
しらぬかお笑い演芸会開催

65歳以上の高齢者に生きがいづくりや触れ合いの場を提供する、生き活かしらぬかふれあい交流事業「しらぬかお笑い演芸会」が社会福祉センターで開催されました。お笑い演芸会は13時と17時半からの2回実施。延べ約220人が、浅草フランス座演芸場東洋館に出演している芸人の曲芸や紙切り芸、漫才などを楽しみました。川向利子さん(83)は「思いっきり笑いました。今日は来て良かったです」と笑顔で話していました。



スライドを使いながらビジネスプランを発表する3年生

TOPIC 6
12/24
地域の活性化を考える
白糠高校ビジネスプラン発表会

白糠高等学校の3年生が「総合的な探究の時間」で取り組んできた「ビジネスプラン」の発表会が同校体育館で開かれました。発表会では、3年生25人が8グループに分かれて、「大型ショッピングモールの建設」「新・成吉思汗」などといった地域の活性化につながるビジネスを提案。「白糠町の運動場事情」と題して発表したグループでは「家族で楽しめる施設が少ない」などといった理由から、公園と一体化した体育施設を提案していました。

TOPIC 3
12/19
練習の成果を披露
白小金管クリスマスコンサート開催

白糠小学校金管同好会のクリスマスコンサートが旧二葉幼稚園のホールで開かれ、保護者など約40人が子どもたちの演奏を楽しみました。同好会は2年生から6年生までの13人で構成。コンサートでは「虹」や「炎〜ほむら〜」、クリスマスにちなんだ曲などが演奏され、最後にはアンコールも飛び出すなど、大いに盛り上がりしていました。同好会部長の大内母さん(白糠小6年)は「今までで一番いい演奏ができました」と笑顔で話していました。



白糠小学校金管同好会によるクリスマスコンサートの様子